

各 位

2022年4月28日
イカロス出版株式会社

コロナ禍の中、ヨーロッパで再ブレイク!!
もっとも手軽に空が飛べるパラグライダーの実用入門書
『パラグライダー&パラモーター入門』発売

インプレスグループで航空・鉄道分野のメディア事業を手掛けるイカロス出版株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山手章弘）は、2022年4月28日に『パラグライダー&パラモーター入門』を発売いたしました。



世界で最も手軽に空が飛べるパラグライダーとパラモーター。
自然の地形と気象を利用して風で舞うパラグライダー、背中に背負ったプロペラ付きエンジンでオートバイのように空を自在に闊歩できるパラモーター。

この二つのスカイスポーツについて、その魅力、楽しみ方、適性、安全性、費用などを紹介した入門書です。

パラグライダーは40年ほど前にヨーロッパ・アルプスで誕生しました。

簡単に空が飛べることから大ブレイクし、その後、静かに空のスポーツとして世界中で愛好されてきました。

しかし、ここ7、8年でパラグライダーの世界が大きく変わりました。ヨーロッパ・アルプスから発進された遊び方「ハイク&フライ」が、ハイカーやトレイルランナーを巻き込んで大人気となっているのです。山を歩き、あるいは山を走り、下山にパラグライダーでフライダウンするという遊び方です。

奇しくもコロナ禍でパラグライダーを始める人がヨーロッパで急増しています。それは、空や山という大空間で、人と距離をおいて楽しめるからでしょうか？

あるいは、サステイナブルなスカイスポーツとして再評価されたからでしょうか？

日本で唯一の専門誌「パラワールド」編集部が贈る唯一無二のガイドブックです。

パラグライダーやパラモーターに興味がある人、やってみたい人は必読です。

また、現在、大人気の体験フライト（プロと一緒に乗る二人乗りのタンデムで大空散歩）の厳選ガイドや安心のスクールガイドも掲載しています。



パラグライダーの世界は魅力に溢れている。真になるだけでなく地上の景色を眼下に堪能できるのだ。Photo: Ozono

あなたに知ってほしい!!
魅力に溢れた
パラグライダーの世界

パラグライダーが誕生してから40年あまり。でも、この魅力にあふれたスカイスポーツは、まだまだ知られていません。いや、なんとなく知っていても本当には知らないと言った方が正解かもしれません。パラグライダーの「本当」を知ったら、いてもたってもいられなくなるはず。それほど魅力のある世界ですから…

8000m級の山々が連なる世界の屋根にマテヤ、登山家に知らずパラグライダーにとってもここは神楽の世界だ。Photo: Antoine Girard

パラグライダーの翼は、布とモダ
 ンな材料でできている。
 一見シンプルに見える翼だが、この
 翼には数十年かけて進化した技術が
 いっぱい詰まってる。
 誰もが簡単に飛べるように、誰もが
 安全に飛べるように、翼は進化し続け
 てきたのだ。
 とはいえ、パラグライダーには動力
 がなくて、自然の力を動力に変えて
 飛ぶ必要がある。
 地形や気象・天候により生ずる風の
 力を味方につけてフライトするのだ。
 風（上昇風）を読み取る力が付き、よ
 り長く、より高く飛べるようになれば、
 パラグライダーの楽しさは限りなく広
 がってくる。
 日本中の空を、世界中の空を飛び、
 地上からでは味わえない景色を堪能し
 よう。開放感のある空を飛ぶだけで、
 日頃のストレスから解放されるのも真
 実だ。
 日常から非日常へ。
 魅力に溢れたパラグライダーの世界
 を知ってほしい。

自然の力を借りて飛ぶ
 サステイナブルな空のスポーツ

パラグライダーの最大の魅力は自分が鳥になることだ。
 鷹や鷹など猛禽類と同じように上昇風を探しながら空を舞い、
 鳥と同じ目線で見る地上は、どれだけ美しく感動的か!!
 開放感 MAX で、美しい地球、美しい四季を堪能してほしい。

Paragliding

世界のランドマークも時にパラモーターで飛ぶこともできる。写真にはエジプトの半分の空を飛ぶ。昔ながらではエジプト政府の許可によりリアーも行われている。Photo: Ozono

これぞ、空飛ぶオートバイ!!
 エンジンパワーで思いのままにフライト

Paramotor

エンジンとプロペラを背負って疾走する翼。
 翼の揚力とエンジンの推力で、
 高いところも低いところも、思いのままに飛ぶことができる。
 オートバイ感覚で空を飛びたいならパラモーターだ。

パラモーターの最大のメリットは、平地からテイクオフできること。エンジンの出力で一気に高度を上げ、あとはエンジンで巡航し続け、ランランとオートバイのように空を自在に楽しむことができる。
 燃料タンクの大きさにもよりますが、時間は自在にフライトができ、予備のタンクを搭載すれば、さらに滞在時間を延ばすことも可能だ。
 脱走すれば、超低空飛行やローパス・タッツと「ヨリ」また海や河川上の低空飛行など、パラグライダーにはできないフライトがパラモーターなら簡単にでき、まさに空中散歩の理想的な翼になっている。
 ただ、昔中にエンジンとプロペラを背負っているため、ある程度の騒音と振動は避けられない。風切り音だけを聞いて静かに帰るのようには空を飛ばない。パラグライダーがいたろうが、オートバイが好き、あるいはエンジン音に慣れない人なら、この自由度の高いパラモーターがおすすめです。

Hike & Fly

ヨーロッパで大ブレイク
山歩きとフライを同時に楽しむ

ハイク&フライは、山歩きを楽しみ
下山はパラグライダーで、という遊び方。
パラグライダーの愛好者ばかりでなく、
山岳ファンやトレイルランナーの間でも大ブレイクしている。
トレッキングが好きな人にはオススメのフライスタイルだ。

パラグライダーが誕生してから、最初パラグライダーに興味を持ったのはヨーロッパの登山家たちだった。著名なフランスの登山家ジャン・マルク・ボアヴァンがエベレスト山頂からパラグライダーで下山フライトしたニュースは瞬く間に世界に広がり、世界中の山男たちがパラグライダーにチャレンジしたのだ。

その後、パラグライダーは、より高く、より長く、より遠くへ飛ぶことを目標に独自の進化を辿り、山男たちの下山用の道具はなくなった。しかし、風が強くても小さな翼ならフライが可能というメリットを活か



ハイク&フライは、軽めの山歩きからヨーロッパアルプスの登山客にまで広がっているような場合もハイク&フライだ。Photo: Red Bull Content Pool



正式にオリンピック種目になったウインドサーフィン。写真のようなレースが開催される。Photo: Red Bull Content Pool

スキーやスノーボードを履けば冬場でも同じように遊べるので、1年中楽しんでいる愛好者もいる。Photo: Red Bull Content Pool

スキーやスノーボードを履けば冬場でも同じように遊べるので、1年中楽しんでいる愛好者もいる。Photo: Red Bull Content Pool

系スポーツとして知られるようになった。パラグライダーの小さな小型カートを使い、その掃力で浮上したり、飛んだりして楽しむもので、ウエイクボードをつけて水上で、スキーやスノーボードをつけて雪上、あるいはスケボーをつけて陸上で楽しむことができる。中でも海上で遊ぶカイトサーフィンは、2016年のリオ・オリンピックで正式種目に採用されるはずだったが、その夢が叶わず、ついには2024年のパリ・オリンピックでの夢が実現されることになった。

カートの構造は、パラグライダーとはほぼ同じコンセプトで、パラグライダーと全く同じ形のオイル型一枚翼でリディングエッジに空気を導入してサイドと真ん中にバテンが入って翼を形成する2種類のタイプがある。主流となっているのは後者の方だ。

世界的に愛好者も多く、海に限らず1年中楽しめるので、オリンピック以降、さらに愛好者が増えることが期待されている。

オリンピック種目になった パラグライダーの派生系

Kite Surfing

カイトサーフィン、あるいはカイトボーディングと呼ばれるこのスポーツは、その翼の形から見てわかるようにパラグライダーの仲間だ。2024年のパリ・オリンピックで正式に種目採用され、注目度は一気に上昇。水上だけでなく、雪上や陸上でも楽しめる翼だ。

1990年代後半からヨーロッパで人気となり、その後ハワイや米国西海岸、仏領ポリネシアなどでも人気となり、2000年代前半には、新しいX

カイトサーフィンは、サーフィンと呼ばれるいても波乗りではない。波の上を風の力を借りて進むジャンプするもので、どちらかというとウインドサーフィンに似ている。

●目次

魅力に溢れたパラグライダー&パラモーターの世界

自然を愛で自然の力で飛ぶ空のエコスポーツ Paragliding

エンジンを使って自在にフライト Paramotor

山歩き&フライトの新しい遊び方 Hike & Fly

スポーツライクな競技も多彩 Competition

エクストリームな世界 Speed Flying & Speed Riding

ついにオリンピック種目に 派生系のKite Surfing

Interview with Flyers 愛好者たちに聞きました。

全国で大人気!!

まずは、二人乗りのタンデムで鳥になってみよう。



大ヒットした韓流ドラマ「愛の不時着」の影響もあり、国内でもタンデムでパラグライダーを体験する女性が増えています。

パラグライダーの基礎知識

誕生してから40年以上、世界で最も愛される空のスポーツ

パラグライダーの飛行原理を理解しよう

パラグライダーには動力がない。フライトを左右するのは「風」

安全性が心配？リスクを冒せば危険になる

年齢、性別、運動能力など、求められる適性は？

お金のかかる趣味？機材は高いがあとは安い

コラム 他人と自分のために、保険はしっかり加入しておこう。

ライセンスはレベル別に5段階、目標は一人前のP証

振興と安全を目指した国内外のパラグライダー組織

パラの基本装備は、飛び道具と保護道具の2種類

フライトエリアは全国、世界中に点在

パラグライダーの競技の世界。バリエーションはいっぱいある!!

スティックに楽しむなら記録にチャレンジ!!

情報収集するならインターネットや雑誌で

パラグライダー用語辞典

パラモーターの基礎知識

原型の誕生は1960年代のパワードパラシュート

フライトは容易、飛行原理は飛行機と同じ
パラモーターの装備はモーターユニット+グライダー
進化した装備と正しい飛び方で安全性をキープ
老若男女とも楽しめるモータースポーツ
世界的な組織はパラグライダーとは別系統
エリアは北海道から沖縄までビーチや河川敷に多く点在
ライセンスは技能証、各団体から発行されている
講習内容をレポート。わずか数日間でソロフライトへ
パラモーターの機材バリエーション
楽しみ方はいろいろ、パラモーターのフライトスタイル
競技は多彩、スピードレースも人気
記録にチャレンジ、日本ではまだまだ未開の世界
パラモーター情報はインターネットで
パラモーターの専門用語

習って安心! 通って楽しい! お薦めのスクールを紹介!!

●書籍情報

書名: パラグライダー&パラモーター入門

発行所: イカロス出版

著者: パラワールド編集部編

発売日: 2022年4月28日

ISBN: 978-4-8022-1134-5

体裁: A5判・160ページ

定価: 1,650円(本体1,500円+税10%)

<https://www.ikaros.jp/sales/list.php?srhm=1&tidx=0&Page=1&ID=5203>

【イカロス出版株式会社】 <https://www.ikaros.jp/>

『月刊エアライン』を中心に航空、鉄道、ミリタリー、レスキュー分野で出版活動を展開。さらに旅行、通訳・翻訳、ライフスタイルなどの分野でも多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証スタンダード市場9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

イカロス出版株式会社 担当:塩谷茂代

E-mail:paraworld@ikaros.co.jp

URL:<https://www.ikaros.jp/>